

第20回 道央クラブバレーボール連盟 6人制会長杯争奪大会

平成21年4月18,19日
野幌総合運動公園総合体育館

大会委員長 吉川 貴盛
大会審判員 石井 吉重
大会事務委員 佐藤 充昭
新見 登二
津田 良二

【6人制男子予選ブロック戦 4月18日】

【Aブロック】	
1	m a g i c
2	Sapporo D.C.
3	BLUE STAGE
4	L . O . V
【Bブロック】	
5	B E A R D
6	R i s e
7	S W A T T
8	稲 友 会

【Cブロック】	
9	T V C
10	北 翔 俱 楽 部
11	B A T T L E
12	札幌 国 志 会 俱 楽 部
【Dブロック】	
13	ス パ ー ク
14	レッドライト
15	GUINNESS
16	S A N ♥ A I

【6人制男子決勝トーナメント】

チーム	4月18日	4月19日	4月18日
m a g i c	25-12, 25-19	優勝	札幌 国 志 会 俱 楽 部
BLUE STAGE	23-25, 25-20	TVC (札幌市) (6年ぶり3回目)	GUINNESS
R i s e	25-21, 25-18		ス パ ー ク
B E A R D	25-19, 25-21		Sapporo D.C.
T V C	25-13, 23-25		B A T T L E
S W A T T	25-19		S A N ♥ A I

戦評(6人制男子決勝戦)1セット、序盤よりBATTLEはミスが続き、0-10とリードされ一方的な展開。このセット最後まで足が動かずTVCが25-12で先取る。2セット、やっとBATTLEは足が動き出し序盤は互いに一步も譲らず接戦となる。中盤以降TVCは攻守がかみ合いリードする。対するBATTLEは粘り強いレシーブで応戦したが、攻守に勝るTVCが25-21と連取し、6年ぶり3回目の優勝を飾った。

【成績結果】

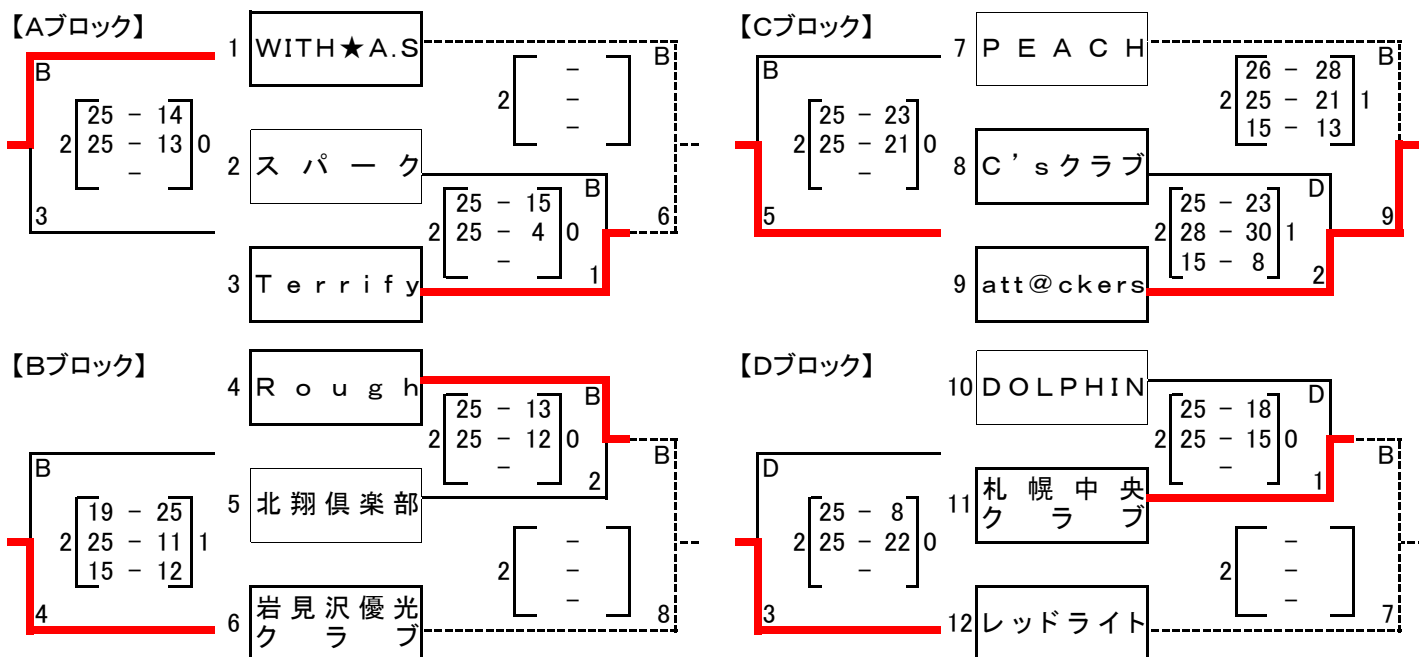
男子の部 優勝 TVC(札幌市) 準優勝 BATTLE (札幌市) 3位 magic(札幌市) 3位 GUINNESS(札幌市)

第20回 道央クラブバレーボール連盟 6人制会長杯争奪大会

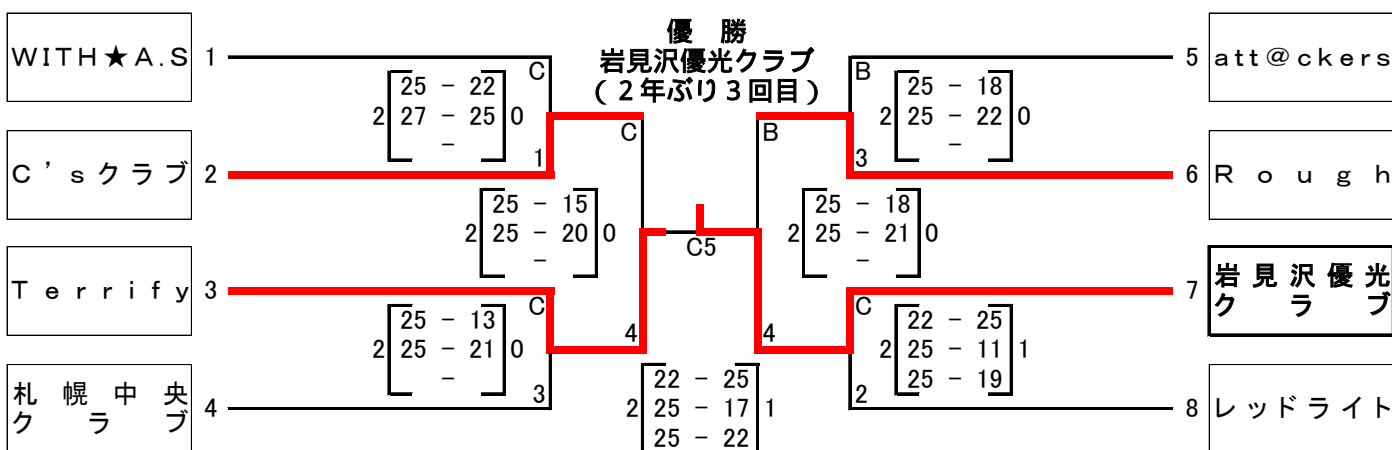
平成21年4月18,19日
野幌総合運動公園総合体育館

大会会長 吉川 貴盛
大会委員長 石井 吉重
競技委員長 佐藤 充昭
審判委員長 新見 登
総務委員 津田 良二

【6人制女子予選ブロック戦 4月18日】



【6人制女子決勝トーナメント 4月19日】



戦評(6人制女子決勝戦):1セット、岩見沢優光クラブのリードでゲームが始まるが、Terrify4番松本・5番小笹のスパイクやサービスエースで9-6と逆転。その後、両チームのエースの活躍により、一進一退の攻防が続く、岩見沢優光クラブ18-17で終盤を迎えるが、連続のスパイクミスが響き、逆転を許すと25-22でTerrifyが先取る。2セット、序盤から岩見沢優光クラブの攻守がかみ合い、8-2とリードすると中盤以降、2番高橋・14番石川のスパイクが冴えわたり、25-17で岩見沢優光クラブがセットを奪い返した。3セット、2セット目の勢いそのまま、岩見沢優光クラブが序盤を制するが、Terrify6番安田のスパイクで追い上げ、岩見沢優光クラブが13-10で折り返す。コートが変わると、展開も一転し、Terrify4番松本のスパイク、サービスエースで15-13と逆転。互いに粘り強いバレーを展開し、岩見沢優光クラブ20-21から4番三浦・11番田中のスパイクなどで4連続ポイントを上げて逃げ切り、25-22で勝利し、2年ぶり3回目の優勝を飾った。Terrifyの健闘が光る試合であった。

【成績結果】

女子の部 優勝 岩見沢優光クラブ 準優勝 Terrify (札幌市) 3位 R o u g h (札幌市) 3位 C'sクラブ (苫小牧市)